

旋盤によるネジ切り加工時、ネジ切りバイトの刃先の形状が、正確かを確認するための工具。社章の形はセンターゲージをイメージしています



「手を汚して勉強し、社会に貢献する」 唯一無二のものづくりで粉体産業の世界をリード 杉山重工株式会社

**大手企業からの信頼が厚い
産業分野を支える粉体技術**

創業65年を迎えた杉山重工株式会社。1959年の設立当初は、鉱山・産業機械の製造・販売を行っていました。1970年代に入ると、より付加価値のある材料へと業態をシフト。現在は、粉体生成技術で業界をリードする企業へ成長しました。

粉体とは、さまざまな製品を作り出す出発材料。自動車やエネルギー、半導体、食品、製薬など幅広い業界で使用されています。杉山重工では、これらの産業分野に機器装置やプラント（複数の設備からなる工場）を提供。国内のみならず、世界各国でプラント建設の実績があり、取引先に大手企業が多いことから、業界内での評価の高さが分かります。

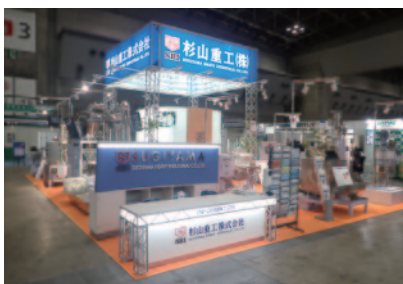
近年、電気自動車などに使われるリチウムイオン電池や、家電製品のモーターなどに使われる



リチウムイオン電池陽極材の計量粉碎設備。次世代自動車向けにニーズが高まっています



航空機エンジンの材料であるスポンジチタン。この生成技術があるのは国内で2社のみ



2024年11月、粉の技術に関する専門展「POWTEX 2024国際粉体工業展 東京」に出展



創立65周年記念の社員研修旅行で北海道へ。社員同士の親睦を深めました

ネオジム磁石・機能材料のセラミックスや触媒などの受注が増加。高性能な製品開発には、杉山重工がもつ素材の特性を最大限に活かす粉体技術が不可欠となっています。

杉山重工の強みは、顧客の企画段階から参画し、設計から製造、施工まで一貫して自社で行えること。顧客のニーズをヒアリングし、担当者が知恵とアイデアを出し合い、自社のテスト工場で検証しながら、一品一様の製品や設備を作り込んでいきます。

社は「手を汚して勉強し、社会に貢献する。」にあるように、机上の理論だけでなく、現場密着のものづくりの姿勢を大切にしています。

自由な社風の中で 次世代技術が生み出される

杉山重工では、ものづくりが大好きな人材を求めています。社内技術者は、もともと粉体の専

門家ではありません。入社後に、経験を通してスキルを身に付けています。若手社員は業界団体の粉体セミナーや展示会などに参加し、粉体に関する基礎知識を学ぶ機会があります。業務に関わる国家資格や技能免許については、会社が費用を負担し取得をサポート。新入社員は先輩社員と同行営業しながら、3〜5年かけて経験を積み、その後、独り立ちします。

働きやすい職場環境づくりにも取り組み、ワークライフバランス推進のため、水曜はノー残業デーを実施しています。兄弟や親子で働く社員も多く、全社員60人は杉山大介社長が「一人ひとりの顔を見渡せる、ちようどいい人数」。アットホームな雰囲気、高い技術力が必要とする日々の業務の支えになっています。

時代のニーズを掴み、よりオリジナリティーのあるものづくりへ、これからも挑戦し続けます。

杉山の粉体がコレに変身!

生成された粉体は形を変えて、こんなところで活躍しています



電気自動車

電気自動車の心臓部ともいえるバッテリーに、粉体が原料のリチウムイオン電池が使われています。リチウムイオン電池は多くの電力量を蓄えることができます



スマートフォン・パソコン

スマートフォンやパソコンなどの電子機器に搭載されているリチウムイオン電池。電極はニッケル、マンガン、コバルトなどの粉体が原料となっています



航空機のタービブレード

高温ガス噴流の中で、大きな力を受けながら高速回転するという過酷な環境に晒されるため、耐熱性と高強度を備えた耐熱合金の粉体から作られています

INFORMATION

杉山重工株式会社
SHI SUGIYAMA HEAVY INDUSTRIAL CO., LTD.

杉山重工株式会社

住所
瀬戸市穴田町970-2

電話
0561-48-1811

WEB

